平成26年度 実施計画・事務事業評価(事後評価)シート

実施計画

1 基本事項

L	坐件尹汉												
ſ	部等名	課等名 健康増進課			言	記入者名 松浦			段代	内線	874		
	事務事業名	母と子の健康	増進事業(ことばの相談関	開催経費)	事業期	間	平成	18	年度	~ 平	成	年度
	総合計画上の 位置付け	基本方針	思いやり	と温かさがは	ぐくむ健康	康・福祉の	りま	ちづく	り				
		施策	健康づく	建康づくり対策の充実									
ı		細 施 策	生涯を通じた健康づくりの充実										
I	根拠法令・条例、関連計画等												
	予算細々目名						計	款	項	目	細目		
	母と子の健康増進事業費(ことばの相談)						1	4	1	4	5		
I													

2 事務事業の目的(何のためにするのですか)

乳幼児健診等で、言葉についての相談(発音、言葉の遅れ、どもり等)や嚥下・咀嚼についての相談が多く、保護者の不安や心配も大きい。適切な対応方法に対する指導や必要な機関(病院、療育施設等)へつなぐことで児の発達を促し、保護者の不安や心配を軽減する。

3 事務事業の概要

╌.	T 100 T 100 100 100 100 100 100 100 100			
	H25年度の事業概要	H26年度の 事業概要・計画	H27年度の事業計画	H28年度の事業計画
	言語聴覚士によることばの 相談 9 回実施 相談者実人員53名 (延べ68人)	言語聴覚士によることばの 相談9回実施。	言語聴覚士によることばの 相談 9 回実施。	言語聴覚士によることばの 相談 9 回実施。

4 事務事業の対象・手段・音図

-		
	対象(誰・何に対して行う事業ですか)	手段(対象に対してどのような活動を行うのですか)
	就学前の乳幼児	言語聴覚士による個別相談

意図(活動により対象をどのような状態にしたいのですか)

保護者の不安の軽減及び日常生活の関わり方等のアドバイスや病院、療育機関等の紹介や保育園・幼稚園への情報 提供を行い、子どもの発達を促す。

事務事業評価(事後評価) 1 指標の推移

11 W - 1ED											
Þ	5分	指標名	単位	23年度 実績	24年度 実績	25年度 実績	26年度 目標	27年度 目標	28年度 目標	最終 年度	終目標 目標値
割		ことばの相談開催回数	回	9	9	9	9	9	9		
指標	2										
果		相談者人数(延)	人	38 (78)	46 (58)	53 (68)	55 (70)	55 (70)	55 (70)		
指標	2										

	指標	2											
			※ 活動指標・・・事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)										-
0			※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など) ※										
2 1		評		<u>価</u> 又は実施計画の意	図えた	コトナチン	く会地けれ	といですか	1)				
			以本1日号 ない	细土	M T F	11 5 6 6	7 赤地はな	KV . C 9 //	, -				
		_	-	_ _ _ 個別相談を継続し回	可粉化ティ	ついても格	11年	終し たいほ	生にタイト	リーに相	誂でキス症	大生ロシ東	致ラス
	有効		ある					DK C/CV I	可にクイム		mx C G W F	子间 乙 五	E ん つ。
	性			エレた場合の影響 理由	はあり	ますか							
			ある		をに 関っ	よろ相談に	多いが	相談を受け	ナられる施	設け近隣	にはかいか	÷ め 化	呆護者の
			ない	乳幼児の言葉や発達に関する相談は多いが、相談を受けられる施設は近隣にはないため、保護者の 不安の軽減が図れず、児の発達を促すことが困難である。									
ı				を下げずにコスト削減の余地はないですか									
				がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)									
			ない										
			ある	県の療育等支援事業も利用しており、これ以上の削減は難しい。									
	効		2 1,2	の有無と統合の可	能性に	はないです	けか(市り	人外の取組	且含む)				
	率性		ない	理由									
	1-1-		ある	子ども総合療育センターの巡回相談があるが、年1回と少なく対応しきれない。									
		Ī	市と受益	益者との負担割合は妥当ですか(受益者負担がある場合に記入してください)									
			はい	理由									
			いいえ	いいえ 本事業には該当しない。									
ı	そ	ſ	他の市町村では実施している事業ですか(県内の他市の状況等を具体的に記入してください)										
	\mathcal{O}	एन <i>ह</i>	可久根市、長島町は年6回実施。鹿児島市は年12回実施。										
	他	Pe1⊘	八川川八 .	文局門は十0回天旭。	ルセグし西	引11/4十12	凹天爬。						
3		今	後の力	可向性、改善案	等(一次評	(曲)						
	,	今後	後の方向	性(総合評価)		方向性	この理由、	改善案等	Ē.				
				■ 現行のまま継続	売		の相談は生						
			改善して統合・総	て継続 宿小 □ 廃止・休	- IF		い児も多く し、相談様						面は現
								AD4 C.C.		7 00 - 004			
${m 4}$				方 向性、改善案 性(総合評価)	ず (.	二次評	<u>岬)</u> の理由、	改善案等	Ĭ				
ľ				■ 現行のまま継糸	古	241412	2 1 1 2 2 7 7 7	Z D Z Z					
			改善して)Ľ	一次評	価と同様は	こ現行のま	ま継続と	する。			
			統合・総	**************************************									
5				可向性、改善案	等 (.	最終評							
-	,	今後	後の方向	性(総合評価)		方向性	の理由、	改善案等	Ě				
				■ 現行のまま継続	売	→ v/ . ===	压1. 国際	対象 かんしゅう	子 (M) (大)	上フ			
			改善して統合・総	て継続 宿小 □ 廃止・休	il:	次評	価と同様に	_現行のま	よ継続と	する。			
			. Д В Д — Л [.]										